

第25回神奈川県美術展



第25回記念神奈川県美術展

●1期展[工芸・書・写真]

平成元年10月4日(水)→10月15日(日)

●2期展[日本画・洋画・版画・彫刻・立体造形]

平成元年10月18日(水)→10月29日(日)

●会場

神奈川県立県民ホール・ギャラリー

●主催

神奈川県美術展委員会／神奈川県

[小田原市巡回展]——会期:平成元年10月31日(火)→11月5日(日) 会場:小田原市中央公民館ギャラリー
主催:小田原市／神奈川県美術展委員会／神奈川県

[厚木市巡回展]——会期:平成元年11月10日(金)→11月15日(水) 会場:厚木市市民ギャラリー
主催:厚木市／神奈川県美術展委員会／神奈川県

工芸

書

写真



【大賞】写真[大気現象]3枚組——片岡順一



【準大賞】工芸[風にたまほし]——廣瀬祐見

【準大賞】書[千字文]——林如巖



【特選】工芸[茶葉末釉掛分組鉢]——大塚 正

碩果實林梢可人懸匏搘二十年蒸茗當酒者我今
御寒魑魅學打衲僧也聊持堅重器遺我金石交炎立那
木實入用隨名脫譬言指石譬但貴從來遠往時萬里物今在離
落間知此拂拭想我瘦蹇顏黃山谷詩以贈子茶耕寄德孺首右壁者

題

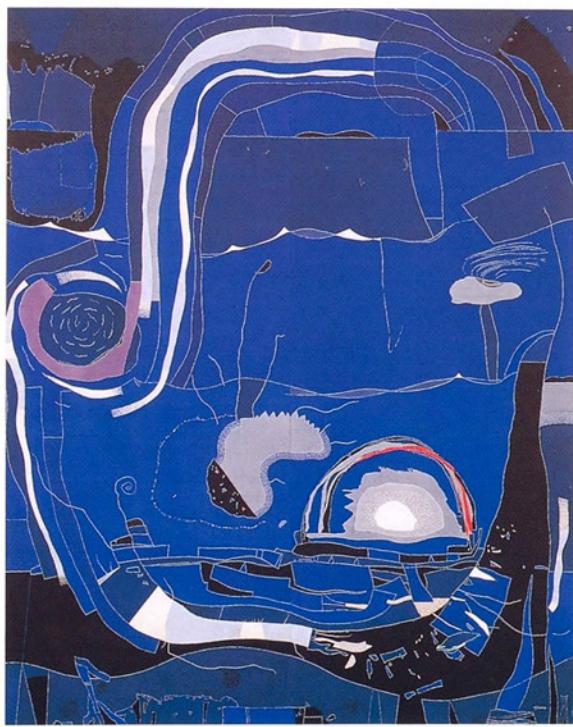
【特選】書[黃山谷詩]——中溝右壁



【特選】写真[力投]——倉又光顕



【美術獎学会賞】工芸[寄木造重飾宮]——倉田俊一



【美術獎学会賞】工芸[海の青、雨の青]——平野朱美



【美術獎学会賞】エ芸[穂(みのり)]——山本久子



【美術獎学会賞】書[山里村(王生忠岑)]——棲敷東石

君不聞胡笳聲，最悲壯。鼙鼓胡人吹，一曲猶未了。愁殺樓蘭征戍客，流秋八九首。
關道多風雪，天山艸木亂。備山南月欲斜，胡人向日吟胡笳。忽然橫遠石，泰山遙望
龍山雲。邊城夜，多愁夢。向是胡笳聲，聞今年。兵似去年好。當年人到今年老。始知
人老不可惜，情更老。羌管美，歸心急。老矣已老，當利節。史尚古節，朝回色。風煙急。會告
舊鄉，歸無路。音下馬，長鬢白。壯歲之，中後何。見事多，風急吹野火。暮入蘿雲殿，成陽雨。對望陵
臺，漳水東流不復回。或言帝室中人，古盡年。參已為誰人。官家急。

【美術獎学会賞】書[岑參詩]——阿部跳龍

物歸身解脫，滿目清光滿。萬碑爭，爭取神采來。
復此，身空也。老矣，翁翁。翁翁，翁翁。翁翁。
勝，去也。解衣衫，袒胸懷。今年，已衣著。翁翁。
大笑，笑。笑。笑。笑。笑。笑。笑。笑。笑。笑。笑。
問，吾子。吾子。吾子。吾子。吾子。吾子。吾子。吾子。
阿部跳龍書於內蒙延吉

范英德書 范英德書

【美術獎学会賞】書[范成大詩]——竹侯華嵒



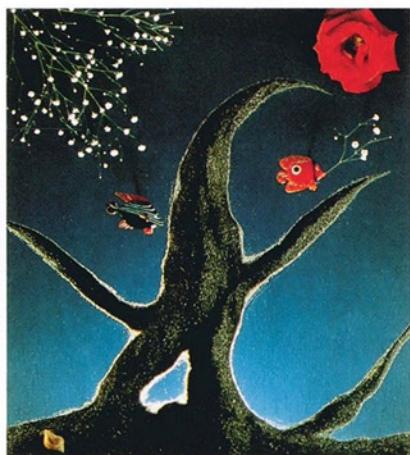
【美術獎学会賞】写真[県立博物館のライトアップ]——小野 肇



【美術獎学会賞】写真[幽 静]3枚組——本間英夫



【美術獎学会賞】写真[マドラスの印象]2枚組——君田淳一



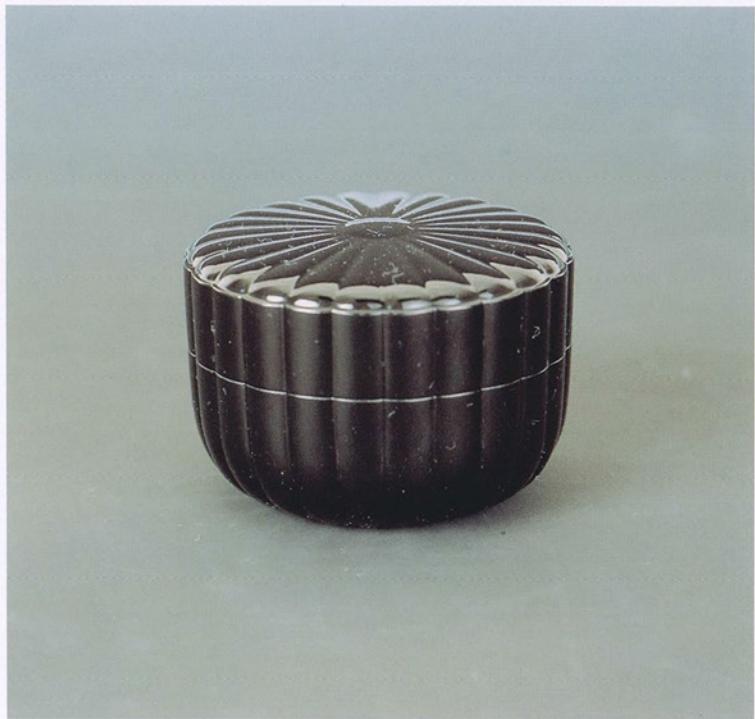
【美術獎学会賞】写真[PHOTOPOESY 3シリーズ]——姫野日出夫



【特別奨励賞】工芸[崩壊都市]——工藤 直



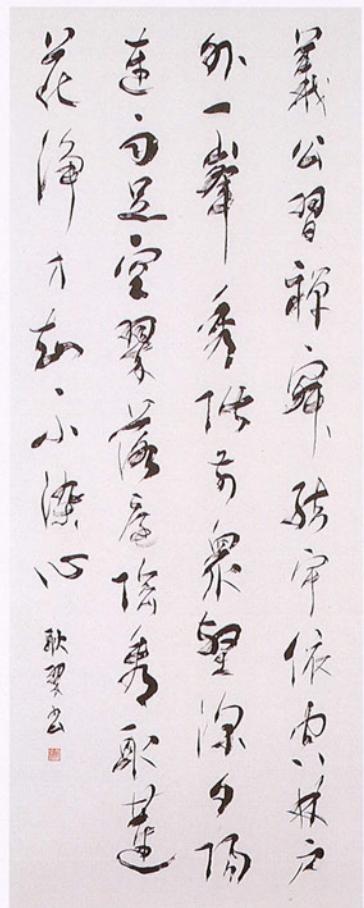
【特別奨励賞】工芸[染訪問着「季節」]——高橋りり子



【特別奨励賞】工芸[引籠乾漆菊茶器]——中村良哉



【特別奨励賞】書[石原八束の句]——石川通正



【特別獎勵賞】書[題義公禪房(孟浩然)]——深松耿翠



【特別獎勵賞】書[万葉集]——黑田香影



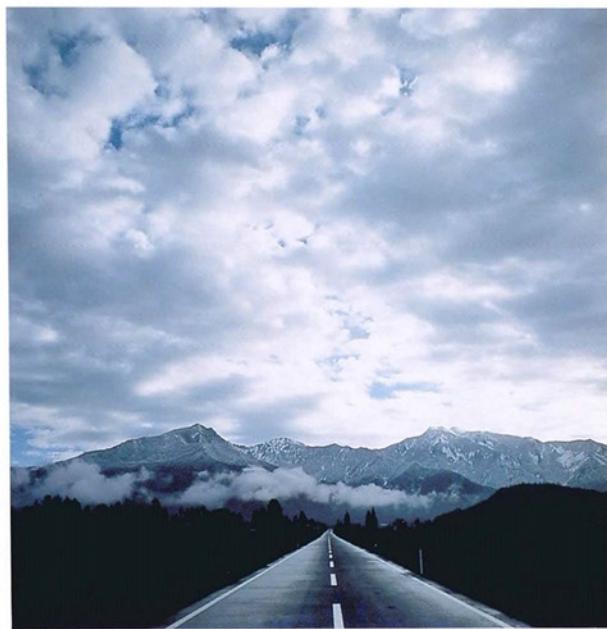
【特別奨励賞】写真[鈍色の風景]——清水 光



【特別奨励賞】写真[ホリデイ・イン・ヨコスカ]6枚組——坂井幸男



【特別奨励賞】写真[寂]——鈴木貞夫



【特別奨励賞】写真[雪国'89]2枚組——矢澤晴夫

受賞作品目録<工芸・書・写真部門>

- 【大賞】片岡 順一 写真[大気現象]3枚組――――――
- 【準大賞】廣瀬 祐見 工芸[風にたたまほし]――――――
- 【準大賞】林 如巖 書[千字文]――――――
- 【特選】大塚 正 工芸[茶葉末釉掛分組鉢]――――――
- 【特選】中溝 右嘯 書[黄山谷詩]――――――
- 【特選】倉又 光顕 写真[力投]――――――
- 【美術奨学会賞】平野 朱美 工芸[海の青、雨の青]――――――
- 【美術奨学会賞】倉田 俊一 工芸[寄木造重飾簪]――――――
- 【美術奨学会賞】山本 久子 工芸[穰(みのり)]――――――
- 【美術奨学会賞】棧敷 東石 書[山里村(壬生忠岑)]――――――
- 【美術奨学会賞】竹俣 華嵒 書[茫成大詩]――――――
- 【美術奨学会賞】阿部 跳龍 書[岑參詩]――――――
- 【美術奨学会賞】本間 英夫 写真[幽 静]3枚組――――――
- 【美術奨学会賞】小野 肇 写真[県立博物館のライトアップ]――――――
- 【美術奨学会賞】姫野日出夫 写真[PHOTOPOESY 3シリーズ]――――――
- 【美術奨学会賞】君田 淳一 写真[マドラスの印象]2枚組――――――
- 【特別奨励賞】高橋りり子 工芸[染訪問着「季節」]――――――
- 【特別奨励賞】工藤 直 工芸[崩壊都市]――――――

【特別奨励賞】 中村 良哉 工芸[引籠乾漆菊茶器]――――――

【特別奨励賞】 石川 通正 書 [石原八束の句]――――――

【特別奨励賞】 深松 耿翠 書 [題義公禪房(孟浩然)]――――――

【特別奨励賞】 黒田 香影 書 [万葉集]――――――

【特別奨励賞】 坂井 幸男 写真[ホリディ・イン・ヨコスカ]6枚組――――――

【特別奨励賞】 清水 光 写真[鈍色の風景]――――――

【特別奨励賞】 矢澤 晴夫 写真[雪国'89]2枚組――――――

【特別奨励賞】 鈴木 貞夫 写真[寂]――――――

入選作品目録

工芸

福岡 幸基	• グラビール桜文大皿	山田 悅子	• 型染「遊舞」
金子 金作	• 油滴花器	平井 明子	• 惑い
金澤千代子	• 明治生れのクラス会(5人組) 明治は遠く なつたなあー	村田 五郎	• 黄瀬戸松葉文鉢
相原 弥	• 抱(ほう)	鈴木 亘	• 練上壺
建部 敏枝	• ネックレス&イヤリング 1組	山田 秀雄	• 流連
和田 媛岳	• 大平椀(鎌倉彫)	武藤 英子	• カオス
オーゼルブラ・ギルメット	• 雨空	田島 節子	• 紬織着物「流れ」
安井 顯太	• 雪夜(ユキヨ)	成田 華仙	• 友禅長着「翔」
小山 峠一	• 魚紋組鉢	菅野 祥子	• 織布
飯島 克己	• 菊総彫文庫	吉崎 僚一	• 波魚三島鉢
人見 啓一	• 彩泥扁壺「積層」	中村 昌子	• 梅花文大鉢
石川 節子	• 紬織着物「うなばら」	中村 昌子	• 蜘蛛ノ巣文コンポート
多賀 ちか	• Silent Space	和田 富岳	• 手ぐり浅鉢
小川 祐子	• 高台組紐帶〆(片面亀甲)	門脇万紀子	• 魚流水紋合子
原 千世子	• 子母口土灰組鉢	平山 敏文	• SPROUT
山川 俊昭	• 彩土幾何文壺	重森 勘二	• 伊羅保釉花入
高木 参平	• 間奏	梅田 千晶	• はるかなる伝言
平賀 妙子	• 焼〆波調紋器	太田美佐枝	• 春の宵
澤井 幸男	• 灰釉大壺	長谷川美知子	• 焼〆象嵌花器
堀江 明子	• HEART	山下 敦子	• あじさいの詩
澤里 範子	• TRIANGLE 1296	金子 信子	• 皮革容器「積載流文」
有田美津子	• 朝陽	角村 治城	• 連形菱文壺
宮内 恭子	• 一越着物「暮色」	大丸 洋子	• 風、不安は自由への想い
高橋あづま	• ハートは亜熱帯	西入 義雄	• ネブチューンへのメッセージ
遠藤 盛男	• 布目花文鉢	五味 彦一	• 白釉鉢
金子 清	• 鉄釉皿	漆原 和夫	• ささ舟
金子 清	• 鉄釉鉢	桑原 平治	• 飛鉋象嵌鉢
木村 隆男	• 青磁壺	植草信次郎	• 油滴天目茶碗

-
- | | |
|---------|--------------------|
| 近藤 真帆 | • In the waters |
| 小園 敏樹 | • 私の屈輪 |
| 内野 勝雄 | • 黄瀬戸かたくり文 |
| 深野 怜 | • 象嵌若松文壺 |
| 鈴木 義之 | • クリスタル大鉢 |
| 大八木由紀子 | • ベストドレッサー |
| 関口 正美 | • 安曇野 |
| 鈴木 緑 | • 桜島ウェーブ'89 |
| 雨森千代子 | • こぎん |
| 横田 敦 | • 作品89 |
| 島村 信一 | • 金赤色硝子皿 |
| 宗像 昭 | • 彩釉組皿 |
| 多々内都子 | • 夢宙天海 |
| 市原富士子 | • ジュウリー |
| 大南 武子 | • 黎明 |
| 歌田 輝雄 | • 連山 |
| 関口 静江 | • 金胎漆銀研出盛器「諸よりの造形」 |
| 宮井美津子 | • 乾漆器 |
| 高橋 新六 | • 灰釉象嵌組皿 |
| 林 亘 | • クリスタル花器 |
| 広瀬 悅孝 | • 透し面取器 |
| 村主 武 | • ニュートンI(静止) |
| 遠藤 信也 | • 鍛銅鳥紋偏壺三点「隆起」 |
| 中村 美津 | • 汀の唄 |
| 上杉 光昌 | • 焼〆大壺「朝焼」 |
| 原 茂一 | • 伊ら保釉壺 |
| 菅原 恵子 | • 飾机と椅子 |
| 清村 草女 | • 女(麻) |
| 濱本 洋子 | • Structure(構成) |
| 谷田部君江 | • 風の詩 |
| 永田 一輝 | • 鳥のうた |
| 佐々木達行 | • 三島壺 |
| 小野寺和子 | • 刺繡着物「紅葉」 |
| 大湊 一恵 | • 赤い実 |
| 町田富季子 | • 春 |
| 鈴木 貴夫 | • 鼠志野壺 |
| 高野 聖子 | • 帰りたくないなあ… |
| 中曾根 馨 | • FAMILY |
| 田口三恵子 | • お祭り |
| 瀬戸 穀巳 | • 青白磁鉢五ヶ組 |
| 倉田 和江 | • 花器 |
| 鈴木 健 | • 彩磁壺「語り」 |
| 斎藤三枝子 | • ほおづき香合 |
| 波多野安希 | • 宙(そら)の音 |
| 水越 繁 | • リボンシンフォニー |
| 羽生 恵子 | • 平面遊戯No.2 |
| 河原 瑠璃 | • こもれび |
| 八重森千賀 | • 鞄の胎動 |
| 服部 純 | • 乾漆盛器 |
| 新井 友子 | • 森の法則 |
| 八木橋芙美子 | • 松韻 |
| 斎藤 幸江 | • 深層'89 |
| わた辺きょうこ | • 有線七宝「つゆ草丈花瓶」 |
| 大原 乾資 | • 茶藍板締染麻布 |
| 龜井ひでみ | • 装い |
| 鷹野のぶ子 | • 散策 |

書

指旗 登美	・麦藁帽子
安田 達子	・燈台の光を見つつ
林 久美子	・翔ぶ
糟須海夏子	・日曜日に耕す
綿貫 吉野	・デッサン
千葉 清子	・草野心平詩「戎壁」
宮本 博志	・浅野弘子の句
佐藤 春水	・彩り
大木 明子	・たのしくて(銀色夏生の詩)
大木 銀子	・雁(千家元麿の詩)
志村寿美恵	・山の麓をゆく汽車(山村暮鳥の詩)
間馬 敬竹	・北原白秋詩「山河哀傷吟」
南雲喜美恵	・コスモス
今泉眞知子	・山村暮鳥の詩より
國谷 寿	・草野心平の詩「樹木ノ倫理」
鷺見奈保子	・馬場あき子の文「音楽の憩い」
梅田 昌葉	・三好達治の詩「金星」
馬場 虹苑	・佐藤春夫の詩「秋の魚」
増田みえ子	・永井荷風訳「そぞろあるき」
廣川 心斎	・武下奈々子の句
上野 春海	・西脇順三郎の詩「雲のふるさと」
水野 裕子	・自作短歌
関根 玄道	・中戸川朝人の俳句
井上 美子	・山村暮鳥詩「野良道」
桂田 悅子	・わらべ唄
大内 柴石	・中原中也詩「夏の日の歌」
伊藤 香湖	・八木重吉詩「花と空と祈り」より
小泉 恵俊	・城ヶ島の雨

八木 香葉	・室生犀生詩「かもめ」
茂又 武子	・高田敏子詩
及川 節子	・三木露風の詩「赤とんぼ」
武藤 静香	・野口雨情の詩「雨降りお月」
久保田富美子	・かな作品「四季の歌」
八十川悦子	・夕さればおぐらの山に鳴く…その他和歌4首
三浦ゆつ子	・李白詩
山根 静子	・劉禹錫詩「烏衣巷」
林 フク	・李白詩「山中答俗人」
島田 李羅	・陸游詩「楼上醉歌」
松永 瑞子	・花さそふ
木多 良子	・萩
清水 幸枝	・春日の山
小田原星華	・より来り
杉山 幽翠	・破山寺後禪院(常建)
内山 幽蘭	・宿雲門寺閣(孫逖)
福井 幽紅	・題松汀驛(張祜)
井岡 秋月	・送友人(李白)
古賀 桃允	・茜草さす紫野逝き他一首(万葉集)
長山 哲子	・和康五望月有懷(杜審言作)
山口 澄翠	・夜送趙縱
飯森 芳苑	・李白詩「送友人」
長尾 雪永	・臨閨戸本古今集
木田 南岳	・杜甫詩
石原 信子	・三十六歌仙
大矢 凰城	・自詠詩「環中庵詩集」
和氣 清堂	・李白詩「把酒向月」
野地 令子	・あけぬれは

佐藤 青香 ━━━━ •夏ごろも
芹澤八重子 ━━━━ •あめそそぐ 他一首
伊藤 青光 ━━━━ •いにしえ 他一首
服部 青昌 ━━━━ •ももしきの
佐々木弘子 ━━━━ •はるさめの…
山ノ井青咲 ━━━━ •むら雨
関口 青霞 ━━━━ •ちりちらす 他一首
村瀬あや子 ━━━━ •月夜 ほか一首
嘉島 宏子 ━━━━ •唐詩
平田 由江 ━━━━ •登樓(杜甫)
府川 香代 ━━━━ •百人一首(小倉)
沓掛 和絵 ━━━━ •月の歌二首
黒坂 春香 ━━━━ •和歌五首「ほのぼのと」
石井 景仁 ━━━━ •杜甫の詩
臼田 美香 ━━━━ •和歌二首
加藤 靖湖 ━━━━ •柿本人麿の歌2首
仁上 小葉 ━━━━ •同崔員外秋宵寓直
綱島 弘子 ━━━━ •路宣叔の梅に和す
菊地 順恵 ━━━━ •周昂詩
入江 正洲 ━━━━ •洛陽城許渾詩
黒田 抄嵐 ━━━━ •白居易の詩二首
三津木芝影 ━━━━ •李白詩
貫井 芙蓉 ━━━━ •飲中八仙歌(杜甫作)
山口 清暉 ━━━━ •蘇軾詩
江口 龍路 ━━━━ •重送斐郎中貶吉州
浜岡日出夫 ━━━━ •杜甫詩
河合 瑞祥 ━━━━ •石鼓の歌
小林 清坡 ━━━━ •漢詩二詩

小巻 仙空 ━━━━ •唐詩二首
石田 峰心 ━━━━ •杜甫詩「返照」
横山 芳穎 ━━━━ •贈蘇味道(杜審言)
新井 青谿 ━━━━ •望薊門
川手 敬湖 ━━━━ •新古今和歌集の歌6首
杉山 梅波 ━━━━ •李白詩
中村 蒼汀 ━━━━ •李白詩
徳久 郁 ━━━━ •應揚
小川 如泉 ━━━━ •良寛詩
高橋 蘭徑 ━━━━ •山家心中抄
高崎 浩子 ━━━━ •万葉集より
増田 浩子 ━━━━ •徒然草第十九段より
秋重 令子 ━━━━ •よろこびの餘燼のごとき
岡本 蘇心 ━━━━ •若山牧水の歌(雲二つ合わんとして…)
横山 慧静 ━━━━ •中原綾子の歌一首
明石 慧州 ━━━━ •いろは歌
浅間 秋蕙 ━━━━ •萬葉の歌一首
松田 松遙 ━━━━ •山たかみ 和歌一首
中澤 碧怜 ━━━━ •百人一首の歌七首
越坂 翠圃 ━━━━ •万葉集より
脇本美恵子 ━━━━ •古今和歌集より
美和 広子 ━━━━ •万葉集より
萩原 華徑 ━━━━ •万葉集より
立木 紫絢 ━━━━ •夕暮
布野 玉桃 ━━━━ •鳥の歌
平田 十臥 ━━━━ •張說詩
橋本 芳雪 ━━━━ •万葉一首(わが宿)
上遠野紅舟 ━━━━ •陶淵明詩

栗橋 東崖 • 風虎雲龍
 貝原 玉峰 • 杜甫詩
 青木 湘堂 • 李太白「前有樽酒行」
 森 俊行 • 万葉集の歌
 前田 啓春 • 杜甫詩「李鄆縣文人胡馬行」
 麦倉 翠江 • いにしえ
 宮澤 青峰 • 散氏盤臨書
 山本 花聲 • 唐詩
 斎藤 紫香 • かれはてむ
 平間 愛子 • 臨西行筆「中務集」
 鈴木 青秀 • 杜甫詩
 木須 青苑 • 李白詩「登錦城散花樓」
 春山 右濤 • 杭州春望
 池瀧 淳子 • 黄山谷詩「蘇子瞻に上る」
 土屋 右泉 • 黄山谷詩
 松尾 右翠 • 黄山谷詩
 菊島 右雪 • 李賀詩
 東山 右徹 • 黄山谷詩
 鈴木 孝子 • 写経
 橋本 抱葉 • 杜甫詩
 大澤 緑芳 • 臨書「石山切貫之集」
 澄川 舟芳 • 李白詩
 矢田 香芳 • 蘇東坡詩
 塙原 紅芳 • 李白詩
 滝口 伸葉 • 梁園吟
 楠口 東茜 • 把酒問月
 茶木 静萌 • 夏日過鄭七山齋
 山田 恵茜 • 白居易詩

星野 光陽 • 范成大詩「高淳道中」
 水野 潤陽 • 日送鶴意有羨
 佐藤 竹石 • 白居易詩
 井藤 祥柳 • 汲江煎茶
 橫山 蘭葉 • 七言律詩(唐・柳宗元詩)
 富山 陽寿 • 除太后詩
 井澤 洋高 • 王維詩「絡南山」
 元松 松茜 • 南磯中題
 木村 晴雲 • 李明府雪溪書堂
 増木 萌寿 • 春江對雪(揚基詩)
 吉田 嘉洋 • 秋興二首
 渡辺 悟竹 • 郊居初夏
 門田 可寿 • 微雪懷子由
 吉田 桂秋 • 秋雨の嘆
 大江喜桂華 • 古今和歌集
 大久保矩子 • 山の歌、渓の歌四首(若山牧水)
 楠原 聖閑 • 王維詩
 安部 梅陽 • 孟浩然詩
 三原 和子 • から松の
 尾崎 静鳳 • 李白詩
 谷口 春泉 • 劉琨詩
 森 草坡 • 蘇軾詩
 鎌田 杓処 • 浠明詩・飲酒2首
 柴岡 明洞 • 李頤詩二首
 楠 琴處 • 代悲白頭翁(劉廷芝)
 田村 秀亭 • 杜甫詩
 野頭 莊雲 • 秋夜有懷
 小山カヨ子 • 秋興

岩崎	勝	•王維詩
木下	滔泉	•酬蘇員外味玄夏晚寓直省中見題
佐藤	右松	•漢詩
田所	寿泉	•漢詩
鈴木	莊鶴	•送儲邕之武昌
池田	莊春	•白帝城懷古
神藤	松代	•李順詩
阿部	紅雪	•院溪沙晏殊
早瀬	香谷	•黃山谷詩
小川	紫流	•唐詩
柴田	房枝	•唐詩(司空曙詩)
杉山	紫苑	•唐詩
河内	笑子	•菅原克己の詩－落葉の道で－
坂口みち子		•俳句三首
大山	青高	•飲中八仙歌(杜甫)
入澤	八祥	•述懷
口村	妙子	•淡島にこぎ渡らんと思へども
長島	正惠	•閑戸本古今集(臨書)

写真

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|---------------|
| 埜渡 光雄 | •ミヤマカワトンボ(2枚組) | 勝俣 晃男 | •ヒップ(2枚組) |
| 小俣エミ子 | •晩秋の湖畔 | 戸塚 吉久 | •創作に挑む(2枚組) |
| 富山 和彦 | •閉鎖空間(2枚組) | 中嶋 直子 | •旅のアルバム(3枚組) |
| 堀坂 和夫 | •好日上海(ハオリーシャンハイ) | 長橋 達也 | •帆船ESMERALDA |
| 梶 楠 | •うなぎ稚魚が来る浜(2枚組) | 越川 敏子 | •水辺の暮し(2枚組) |
| 葛西 清悦 | •遠い巡礼(3枚組) | 村山 章 | •花火夢想 |
| 静 文雄 | •BREAK DOWN II | 渡部 義範 | •舞う(柏尾川)(2枚組) |
| 和田 幸夫 | •HAGOROMO | 中村 直敬 | •Paper |
| 葛西 清悦 | •天城路・ある青春(3枚組) | 中島 高美 | •古都(2枚組) |
| 河西 韶郎 | •原宿狂騒曲(2枚組) | 石谷 一郎 | •エレガンス |
| 能見 博行 | •幻想 | 小室八千雄 | •丘の家 |
| 櫻木 進 | •NEW KAWASAKI(2枚組) | 古川 誠 | •札大祭(青梅住吉神社) |
| 蒲原 正久 | •樹氷(2枚組) | 岡部 豊 | •TWIN(3枚組) |
| 藤井 けん | •弧 | 桜井 正 | •それぞれの季(桜) |
| 内田 幸夫 | •斜光 | 古郡 和敏 | •闘志(2枚組) |
| 坂 正久 | •春、告、花(2枚組) | 橋本 春男 | •平成元年の登山灯 |
| 斎藤 太郎 | •樹々の秋 | | |
| 北本 幸一 | •大雄山の秋 | | |
| 片岡 大祐 | •日の出三態 | | |
| 九鬼 康裕 | •路傍の人 | | |
| 阿部 滋子 | •月光のベルン | | |
| 渡辺シゲ子 | •火流 | | |
| 山崎 廣 | •力走('89横浜国際女子駅伝より) | | |
| 大堀サカエ | •明ける港(2枚組) | | |
| 尾原 芳子 | •ネット | | |
| 田辺 和郎 | •モンローとの出逢い方
(アベドン展のちらしから)(2枚組) | | |
| 中川 英治 | •雁峠暮色 | | |

【工芸】

● 振入点数235点(189人) ● 入選点数120点(118人)

神奈川県美術展は今年25周年を迎えた。発足当初、海外研修旅行の伴う大賞は話題を呼んだが、ここから多くの俊英が巣立ち各界で活躍しているさまは、四半世紀に及ぶ県美術展開催の意義は大きい。関係各位の労に心から謝意を表する。

さて、本年節目の25周年展は全国公募で華々しく開催される。工芸部門の審査は9月6日(水)、午前10時から各専門分野の審査員9人によって、慎重かつ厳正に行われた。

応募総数235点(189人、県外16人含む)、一審で過半数の支持を得たもの62点、全体の $\frac{1}{4}$ にとどまったが、二審、三審を重ね120点が入選、8点が受賞した。

趣味の楽しみから微笑ましいものも数多く、努めて関心をよせたが、美術の範疇をこえているのがかなりあった。また、折角の全国公募も必ずしも充分な成果を上げたとは言えなかつたように思う。しかし、選ばれた受賞作品の質は高く、各々出色のでき映えであった。

惜しくも大賞を逸したが、準大賞の陶芸・広瀬祐見「風にたたまほし」は、複雑な多面体の構成に大胆な色面と細密な象嵌を施した器で、洗練された感性と高度な技術に裏打ちされた豊穣な形態で質量共に他を圧倒した。特選の陶芸・大塚正「茶葉末釉掛分組鉢」も冴えたロクロの技を駆使し、流麗な形と品のよい釉薬で端整な風合いの仕上りであった。美術励学会賞に、染色・平野朱美、木芸・倉田俊一、人形・山本久子。また、特別奨励賞には、染色・高橋りり子、漆芸・中村良哉、硝子・工藤直の各氏が受賞した。工藤直のガラスは、難度の高い技法で幅広く色柄に、現代社会を鋭く見つめて重厚な作品とした。また、他に惜しくも賞にもれたが、陶芸・平野妙子、染色・堀江明子など今年度の収穫であった。受賞者ははじめ、それぞれ今後の大きいなる飛躍を楽しみにしていきたい。

永井鐵太郎

【書】

●搬入点数257点(257人) ●入選点数194点(194人)

第25回の神奈川県美術展は記念展として全国公募と銘打って催されることは誠に同慶のいたりである。

本県の美術文化の中核として多くの新人の育成と、その前途を見守りつつ歩んだ本展の実績は大なるものと思われる。

本年の出品作品には、個性的なものが多くみられ、作者の意気の窺える作品が多く、来年に向っての良いステップになったと思う。

審査は厳粛、且つ、公正に行なわれた。

各部門について触れてみると、漢字部門では、従来は、師風に似た作品が多くあったが、師風を大切にしながら、独自の個性ある作品が、増加したことは、喜こばしいことである。一考したいのは、作品形態が、依然として2尺×8尺に集中した感があり、もっと多様性に富むことを期待したい。このことにより、作品全体の表現方法も幅広くなるのではないかと思う。

かな部門では、在來の料紙を主とした作品に対し、個性を持った大字仮名に工夫が見られ、新しい傾向の作品が多くなり、これからが楽しみである。

近代詩文書部門では、独創性を持ち、意欲的な作品が数多く見られたが、紙面に対する構成に一工夫ほしい作品もあり、ややもすると、ひとつのバタンになりがちなので、これは今後に残る課題として心にとめたい。

今回準大賞を受賞した林 如巖君の作は、千字文を独自の手法で表現し、一貫した氣を感じる秀作である。長い年月を賭けた着実な勉強の成果であろう。

特選の中溝右暉君の作は、金冬心の影響が見られるが、個性的にうまく構成した力作である。他の入賞した各々の作も、それぞれの持ち味を生かした良いものであり、単に技術面だけでなく、全体として明るさが感じられた。なお、選外作品の中にも相応の出来映えのものもあり、慎重に見直しをしたが、数の制限の中に於て苦渋の審査であった。

来年は、より一層の飛躍を期待して止まない。

殿村 藍田

【写真】

●搬入点数205点(99人) ●入選点数84点(53人)

25回記念展にふさわしく、写真部門では近頃流行の、ピクトリアリズムの力作が勢揃いした。

大賞の金星を射止めた片岡順一の「大気現象」は、航空機のペテラン作家として著名な氏が、雨上りの気象の中で、ジェット機がおこす大気現象の不思議な美しさを撮影したものである。今や写真作品は、表面の状況を映像化することに止まらず、内面の問題にカメラを向ける時代になったことを、この作品は示唆している。

特選の倉又光顕の「力投」は、女子の砲丸投げ選手のスナップショットだが、雨中の壮絶な試合の一駒である。300ミリの望遠で、高速度シャッター $\frac{1}{500}$ 秒を切り、豪雨をとめて写している。さらに増感現像で粒子を荒して、大雨の中の凄まじい激闘のスポーツ写真をとらえた。この作品と前記の航空機の作品を、大賞選考会に提出することになった。この2作品は甲乙つけがたいので、工芸・書部門の選考委員の方にその判定を委ねた結果、「大気現象」が大賞に決定された。

君田淳一の「マドラスの印象」は、インドのベンガル湾のマドラスで、黎明と日没の2枚の写真を対照的に組合せて、東洋的なファンタスティックな風景に仕上げた。網打つ漁師、水浴びの水牛の2点の点景が、それぞれの画面の重要なポイントになって、成功であった。姫野日出男の「PHOTO POESY3」は、前回と同趣向の作品だが、手造りの切り絵細工の出来栄が、前回より抜群によく、色彩感覚も優れている。独特なメルヘンの世界を歌いあげた。本間英夫の「幽静」は、前景の野の草を主題にした心象風景で、なにか厳粛な原野を感じさせている。平凡な風景をモチーフにして、独自な技巧で、広大な荒野の雰囲気を現出させた。小野肇の「県立博物館のライトアップ」は、ライトアップで、目障りな電線が奇妙な効果で、古い建造物の姿を面白く引き立てている。これは無技巧の技巧と言うべきであろう。

坂井幸男の「ホリディ・イン・ヨコスカ」は、ヨコスカのアメリカ水兵の休日の情景が、情趣あふれて描かれている。登場人物の明るさが、なによりの身上で、彼等の会話が聞こえてくるようだ。清水光の「鈍色(にびいろ)の風景」は、吹雪の越前海岸の岩礁に打ちくだける激浪を、スローシャッターで撮影したものである。相当のスローシャッターなので、NDフィルターで補正して、水墨画のようなタッチで、吹雪く波頭の光景を、とろんとした情景にしてみせた。矢澤晴男の「雪国'89」は、対称的な2枚の写真で、さわやかな雪国のムードを表現している。雪国のマントを

きた人物が、生きている。鈴木貞夫の「寂」は、今回の展示作品の中で、最も日本画な作品で、これ以上に省略はできない、ぎりぎりの表現だ。

奥村 泰宏

日本画

洋 画

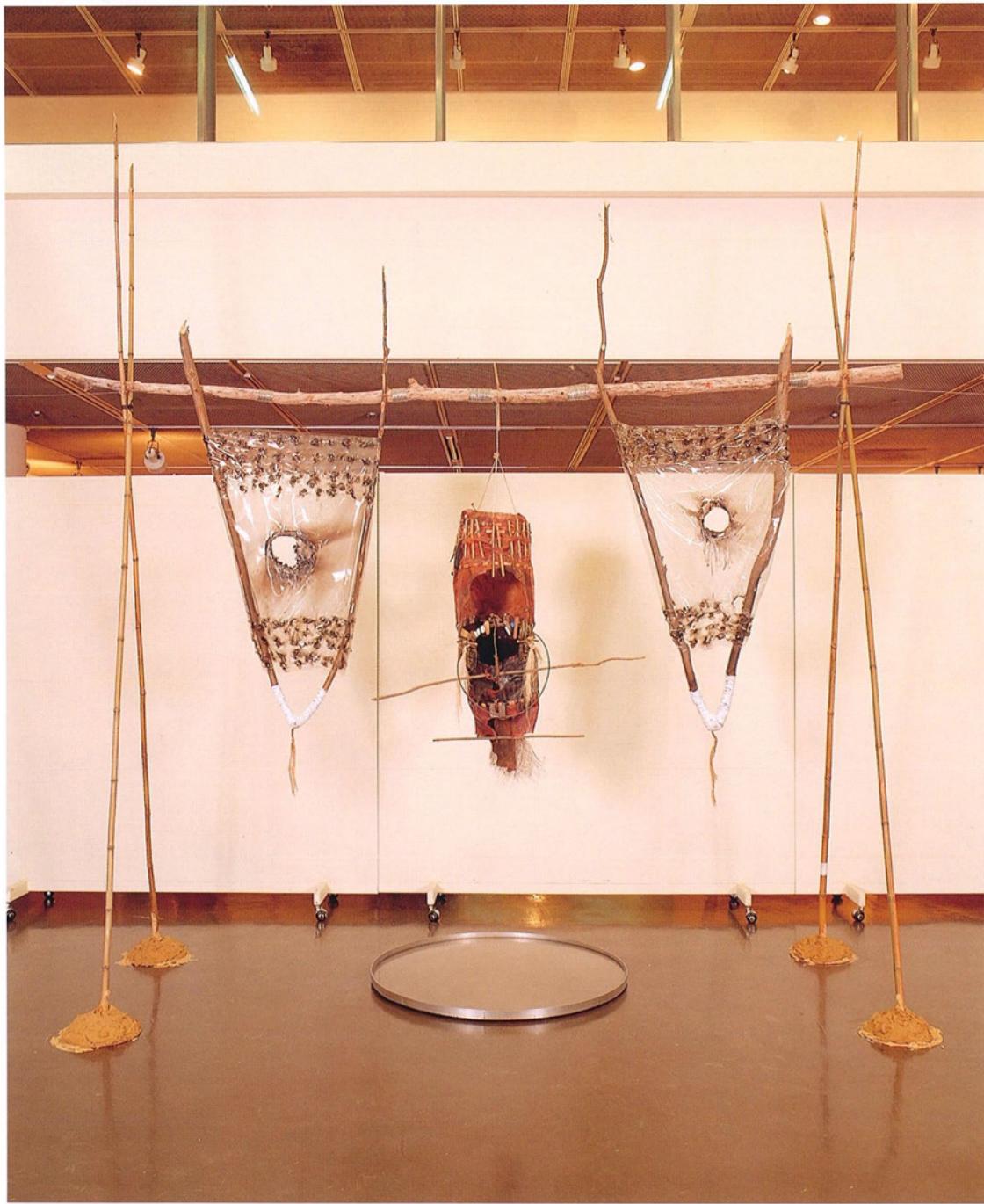
版 画

彫 刻

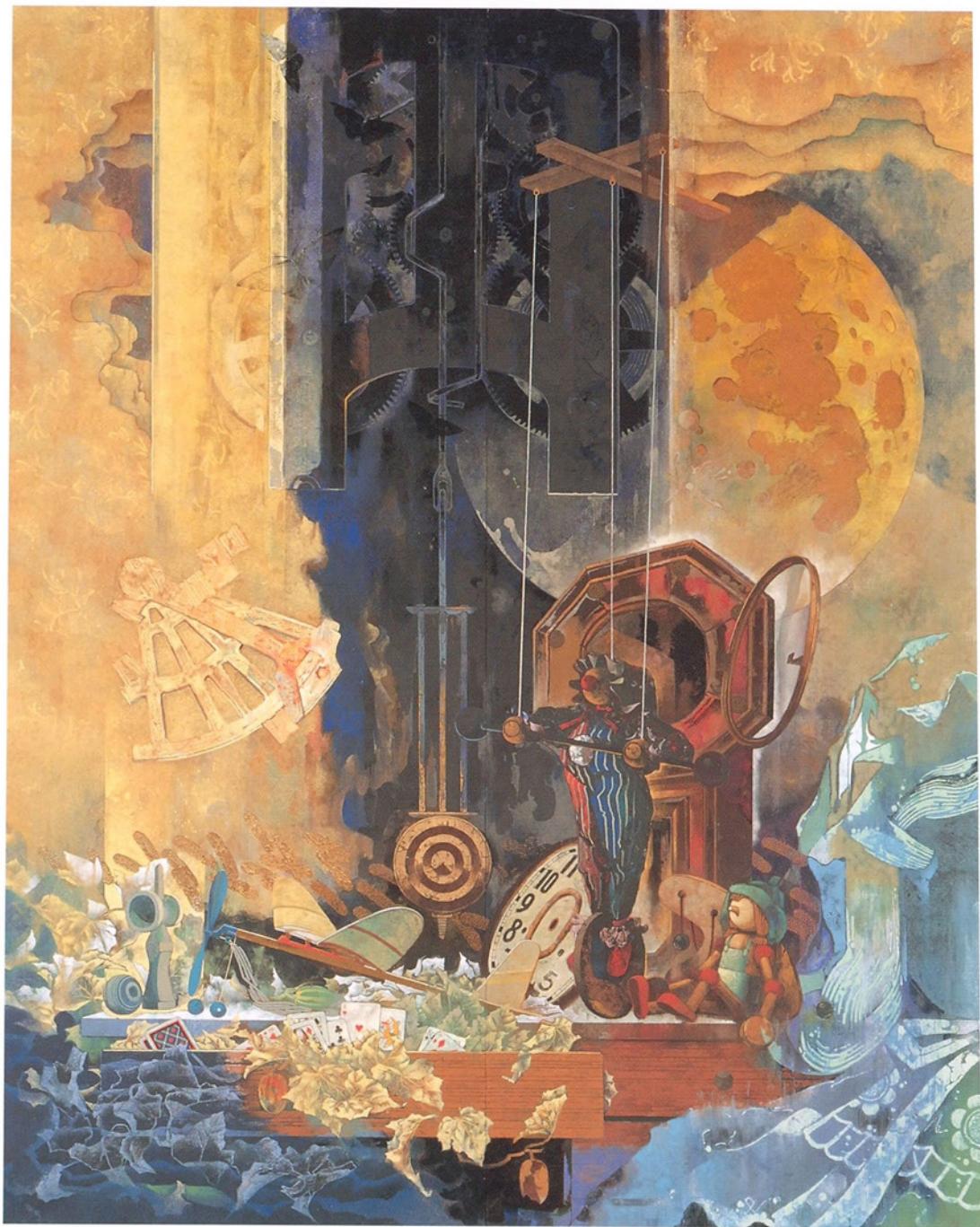
立体造形



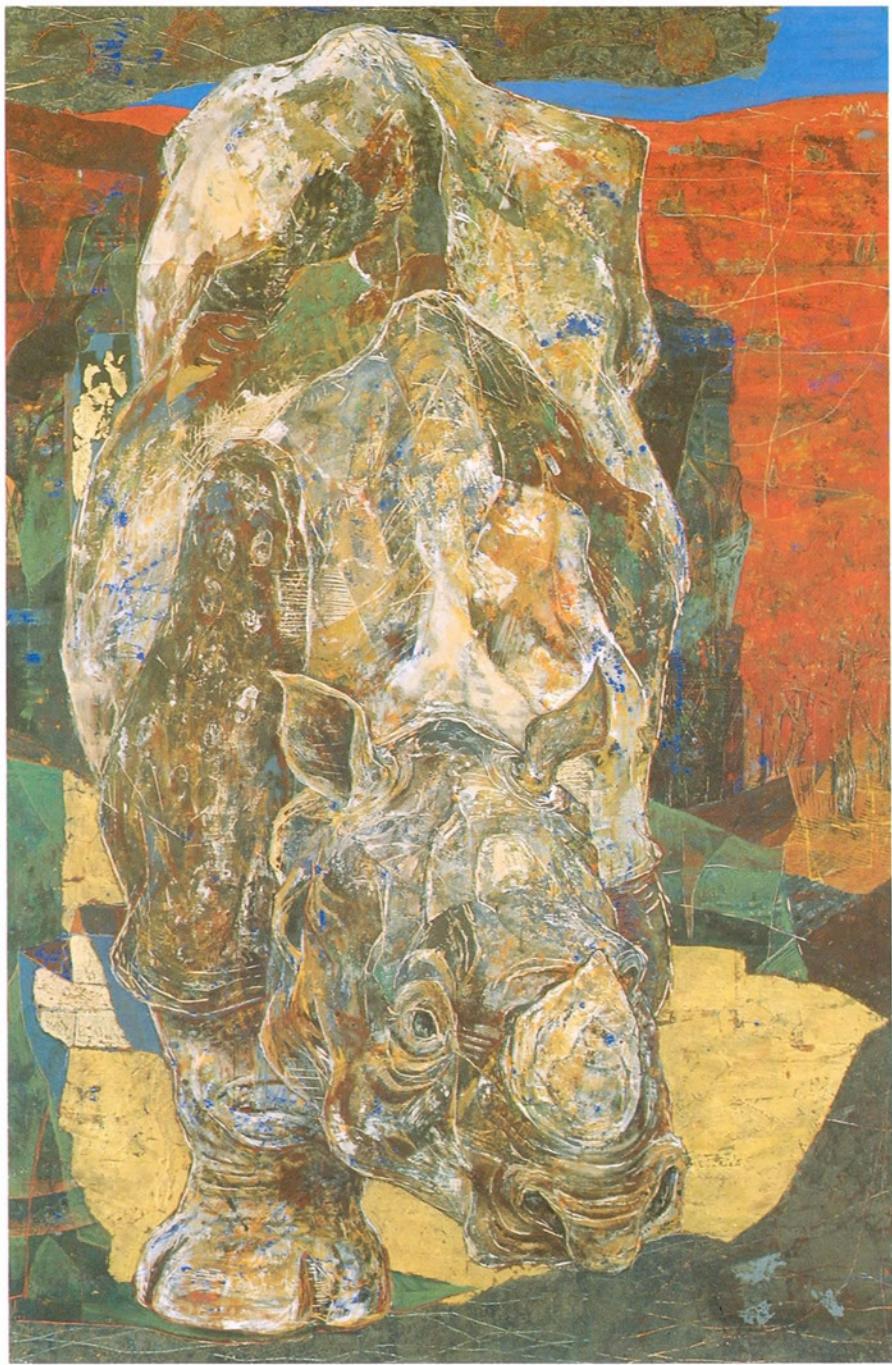
【大賞】彫刻 [アンタニアワカルメ] ——セツ・スズキ



【準大賞】立体造形[縄文]——倉橋元治



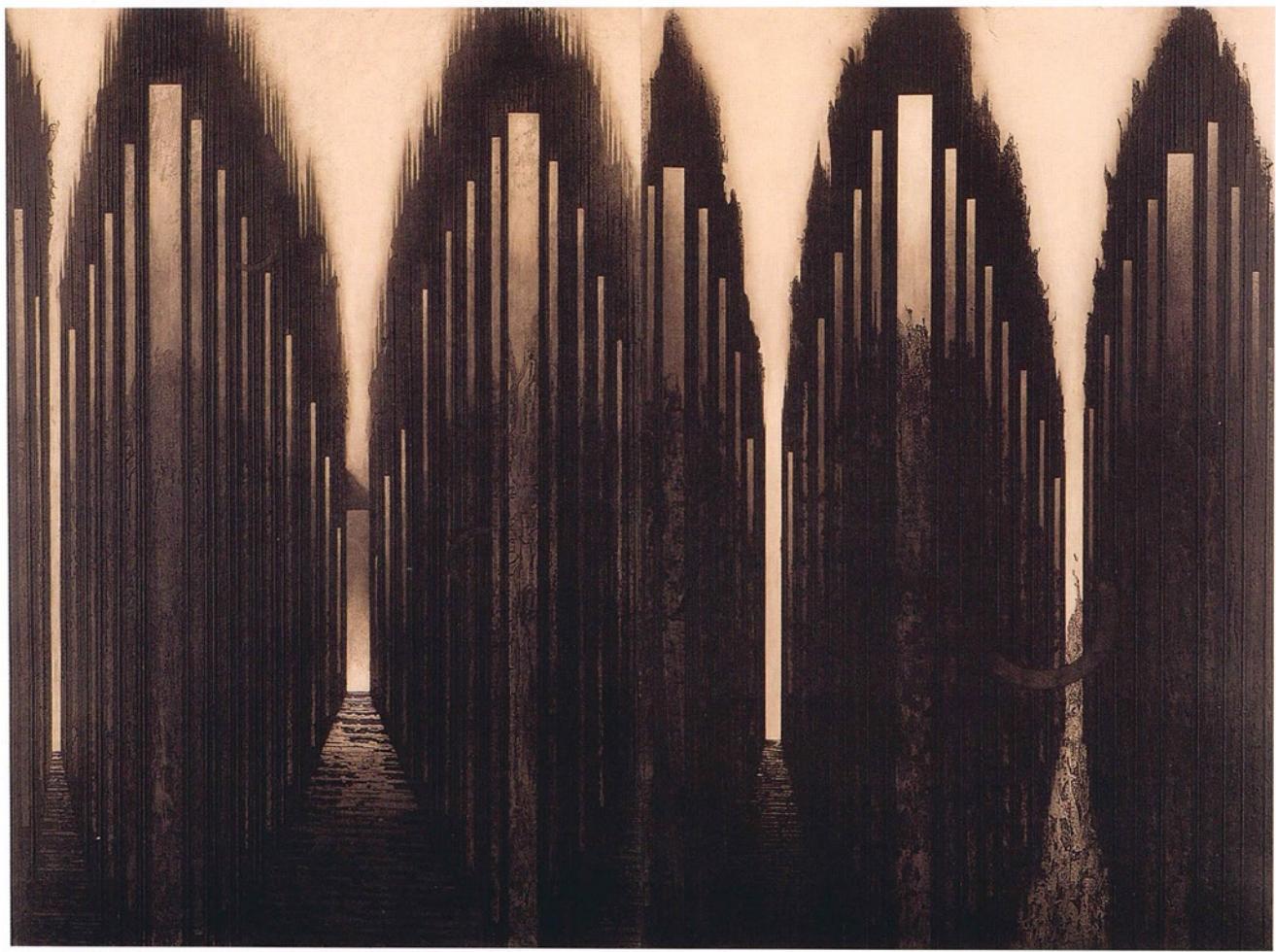
【特選】日本画[時の記憶]——鶴田耕治



【特選】日本画[犀—Asia]——末永敏明



【特選】洋画「踊れ踊れ」——蜂谷充志



【特選】版画[My Lost City X]——宮井里夏



【特選】彫刻「雨上がりの星空」——梅田勝裕



【県立近代美術館賞】版画[ANIMAL]——倉橋元治



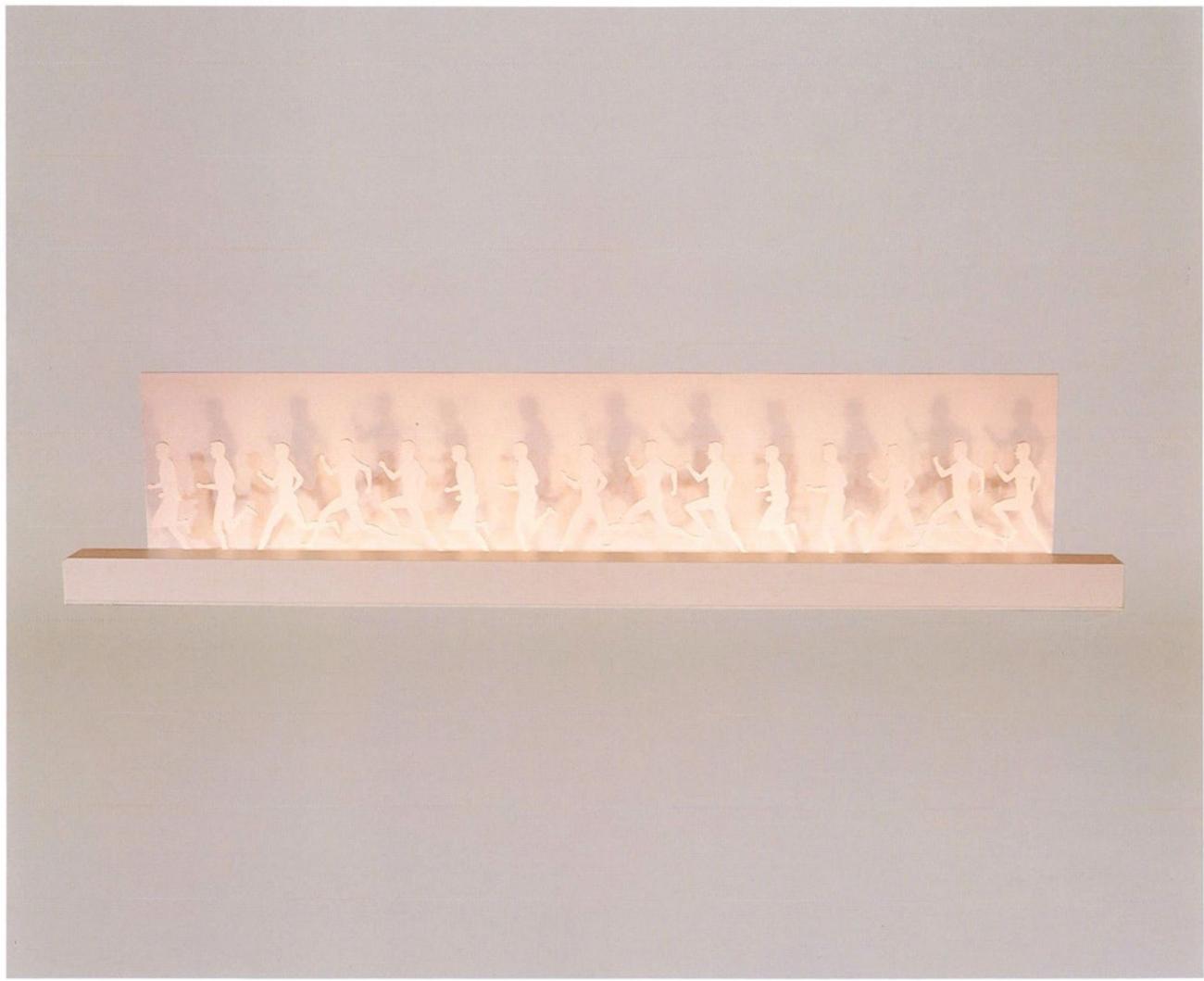
【美術獎学会賞】日本画[帰心]——畔上千穂



【美術奨学会賞】洋画【ぼっちゃん一緒に遊びましょ】——岸田国昭



【美術奨学会賞】版画[Composition '89 J]——相田ひろみ



【美術奨学会賞】立体造形[ランナー]——山内哲也



【特別奨励賞】日本画[吠]——小玉文夫



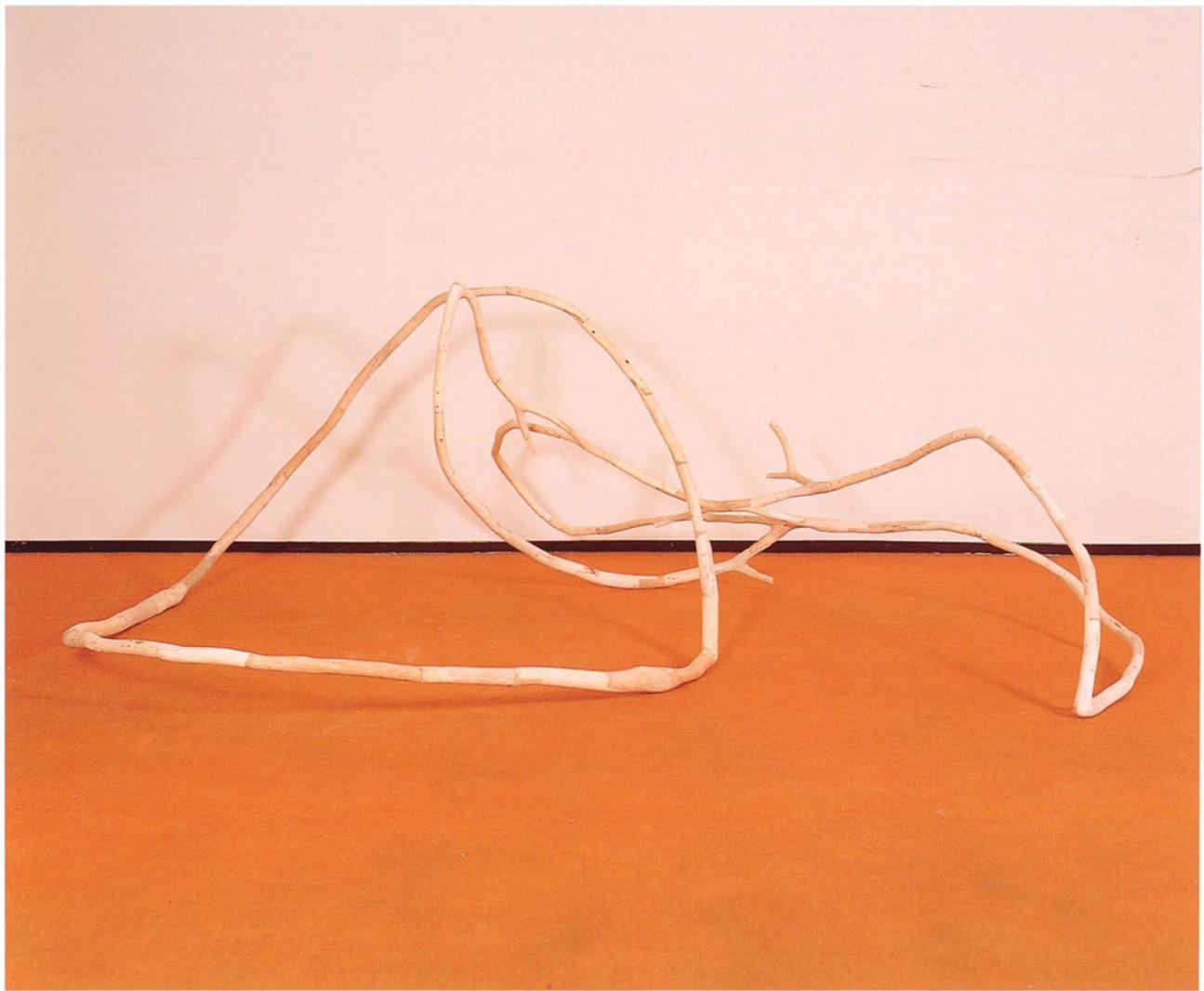
【特別奨励賞】洋画[辞書の森]——公文淳子



【特別奨励賞】洋画[対話]——小林裕兒



【特別獎勵賞】立體造形[BIO 89-8]——劉 明均



【特別奨励賞】立体造形 [Organic Contortion in Organic Control]——久保田 香



【県議会議長賞】彫刻[人・汽車・動物]——辻 忍

● ご あ ん な い

世界の名画と出逢える、そごう美術館。

そごう美術館は、国内はもとより世界中から、名作、名画が集まる本格的な美術館です。旅先で出逢った景色の美しさに感銘を覚えるように、人々に大きな感動を与えてくれます。エキゾチックな歴史と物語が現代に調和するそごう美術館へ、あなたもいちど、お越しください。

'89 秋・冬の主な展覧会予定

そごう美術館開館5年記念[神奈川芸術祭参加]

フリードリヒからベックリンまで

ドイツ・ロマン派絵画展

■10月14日(土)～11月12日(日)



C.D.フリードリヒ「山中の十字架」1811年頃

そごう美術館開館5年記念[神奈川芸術祭参加]

佐伯祐三とエコール・ド・パリの仲間たち展

■11月15日(水)～12月11日(月)



佐伯祐三「郵便配達夫」1928年頃

再興 第74回院展

■12月14日(木)～29日(金)

横浜駅東口・横浜そごう6階

開館時間：午前10時～午後7時（入館は閉館の30分前まで）休館日・火曜日（横浜そごうの定休日に準ずる）

財団法人

そごう美術館

〒220 横浜市西区高島2-18-1 TEL. (045) 465-2111〈大代表〉

海の見える美術館



開館／9:30AM～4:00PM（入館は3:30PMまで）

休館／毎週木曜日（祝日は開館）

●熱海駅よりバス④番のりばMOA美術館行

MOA美術館

住所／熱海市桃山町26-2 TEL(0557)84-2511



これが、もっと深いナカ。

The ダイヤモンド
YOKOHAMA

**YOKOHAMA
HIGH FASHION
SQUARE**

関内駅前に大人のための生活創造空間“セルテ”誕生。

**正しい。
新しい。**

時代に流されず、時代を支える。自らのライフスタイルを持って毎日をイキイキと暮らす。理性派のあなたのために誕生した生活創造空間“セルテ”。本物を知る大人のためのソフィスティケイトされたファッション&グッズ。グルメから遊食主義者まで楽しめる食のステージ。向上心を持ち続ける大人のためのサービス&カルチャー。日常のニュートラルな生活感覚を大切にした、ハイファッションスクエア“セルテ”。新しい大人の正しい記号です。



CERTE
YOKOHAMA CENTER BLDG.

〒231 横浜市中区真砂町3-33(JR・地下鉄関内駅前)TEL045-651-1431代

川崎の休息地。

A
Z
e
r
ia

NEW FASHIONABLE AND REFINED ZONE FOR YOU.
OPEN : 10A.M.-8:30P.M.(RESTAURANT & TEAROOM OPEN : 11A.M.-10P.M.)
26-2 EKIMAEHONCHOU KAWASAKI-KU,
KAWASAKI JAPAN. PHONE : 044(211)3871

★営業時間ご案内:午前10時~午後8時30分 レストラン、喫茶は午前11時~午後10時

★駐車場:380台収容(年中無休)

JR川崎駅前地下街アゼリア

〒210 川崎市川崎区駅前本町26番地2 TEL. 044(211)3871(大代表)

秋。どんな私が似合うんでしょう。

装う私。料理する私。スポーツする私。

文化にふれる私。もう、じつとなんかしていられません。

私は秋に欲ばかりです。

わたししが湧きでる、
秋です。



ダックシティ

DAC
CITY

厚木

本厚木駅東口
TEL (0462)23-5311㈹

こみや

川崎駅前
TEL (044)211-2111㈹

「横浜」が、誇りです。

横浜タカシマヤオリジナル 横浜俱楽部

横浜は、いつの時代も情報発信地。

安政6年(1859年)、横浜開港。日本は200余年にわたった鎖国時代に別れを告げ、横浜は世界に開く海の玄関となつたのでした。以来数多くの外国人が移り住み、それに伴つてさまざまな西洋文明がもたらされ、横浜は、近代文明を日本各地へと伝えていつたのでした。

新しい文明の発信地となつた横浜の、独自の歴史の中で培われた“横浜ティースト”をイメージに生まれたブランドが

△横浜俱楽部△です。

いつの時代も愛されるオーソドックなスタイルと、高いクオリティを追求して。

日本の、海外の友へ、我が街横浜を誇るために。そして、次の時代へ熟成された横浜ティーストを伝えるために。今、横浜タカシマヤから。



横浜俱楽部
YOKOHAMA CLUB



YOKOHAMA
Takashimaya
横浜駅西口/TEL(045)311-5111

2階 横浜俱楽部コーナー／各階





ほほえみによりそう、カードです。

ショッピングは5%OFF。キャッシングでリボルビング払いもできて、いっそう便利になりました。

A.M.CASHING

専用CD機でリボ払いOK!
さいか屋各店の専用CD機で、暗証番号と
金額を押すだけでご利用いただけます。

- 専用CD機設置場所
- 川崎店=8階
 - 横須賀店=5階
 - 藤沢さいか屋=1階

A.M.SHOPPING

お支払いは3つのコース

- ①1回払い—5%優待割引の特典
- ②リボルビング払い—月5千円(1万円2万円)と3種類の
コースによる割払い
- ③ボーナス一括払い—3%優待割引の特典

お申し込み・お問い合わせは
クレジットカウンターまで

- 川崎店=5階
- 横須賀店=4階
- 藤沢さいか屋=5階



SAIKAYA
KAWASAKI YOKOSUKA FUJISAWA

プロのために、プロの品揃えです。



画材／日本画材料／デザイン製図用品／書道用品

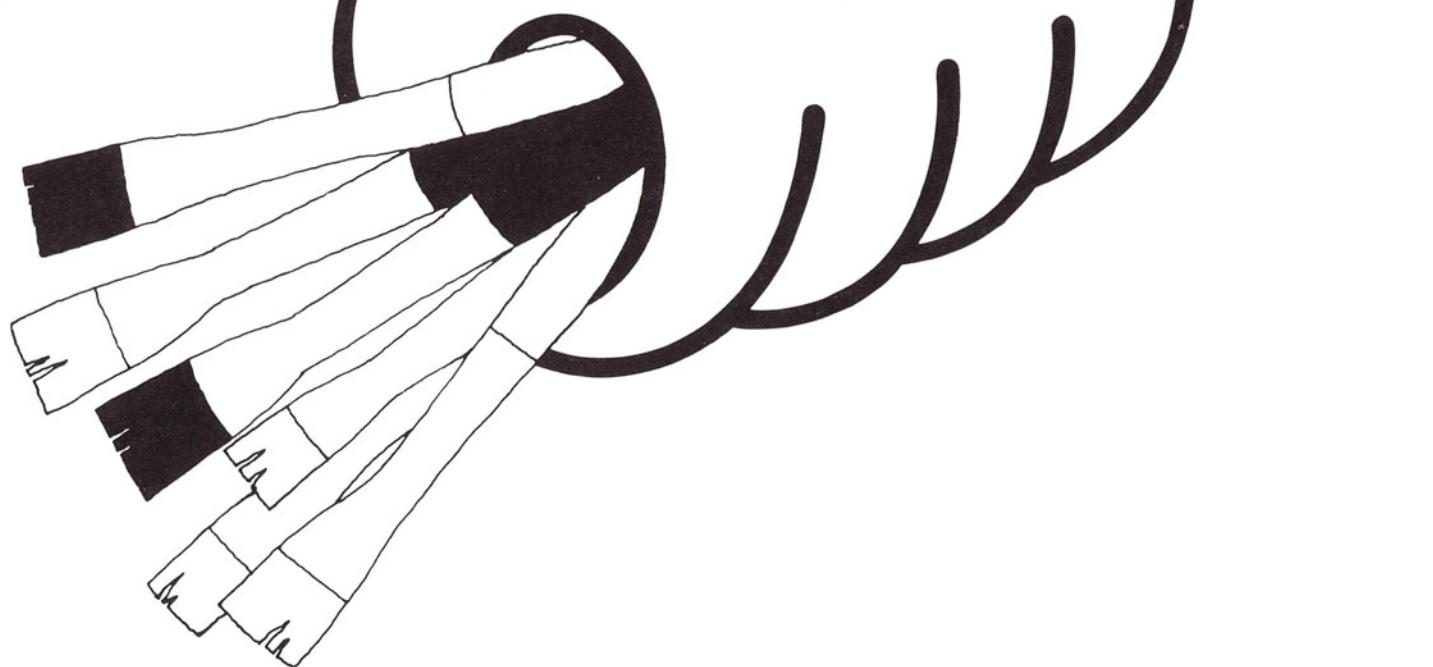
- 文具館〔3・4F〕ヨコハマ馬車道… Tel. (045) 662-1231
 - 横浜駅東口ルミネ店 ルミネ5F… Tel. (045) 453-0811
 - 藤沢店〔5F〕南口名店ビル… Tel. (0466) 26-1411
 - 厚木店〔3F〕小田急線本厚木駅前… Tel. (0462) 23-4111
- ※書道・日本画用品のみ取扱っております。

有隣堂ギャラリー
横浜馬車道・有隣堂文具館7階(年中無休)

UCHUDO

●洋画材料●デザイン用品●額縁

あなたの創作欲を満たす品ぞろえが自慢です。



ALL OF ART MATERIAL

宇宙堂

横浜店 横浜ステーションビル・シアル4F TEL 045-311-2770

蒲田、仙台、千葉、津田沼、船橋、荻窪、静岡、松戸、他全15店舗



Modern and

Contemporary Art



神奈川県美術展受賞作家シリーズ

Sairin Gallery

●常設・企画画廊

●オープン・スペース

壁面延長(A)=27.00m

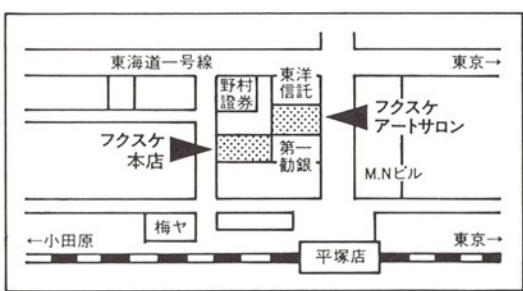
// (B)=18.30m

天井高= 2.70m

面積(床ACフロア)(A)=45.70m²

// (B)=25.00m²

1日(A)¥33,000 (B)¥22,000 (額賞制有り)



——湘南の文化を支える——
油絵・日本画・掛軸・扁額・工芸美術品・置物・アクセサリー・画材



フクスケ

企画
貸画廊

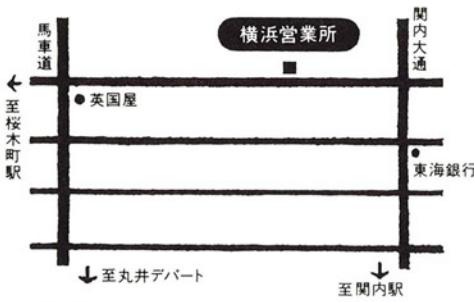
☎0463(21)2303

☎0463(21)0250

☎0463(34)6738

本 店：平塚市紅谷町2-9
画 材 部：(ホルベイン画材特約店) 本店3F
アートサロン店：平塚市紅谷町2-18
平 塚 西 店：(平塚ダイクマ店)

コダック・イマジカ/プロサービス 関内にOPEN!



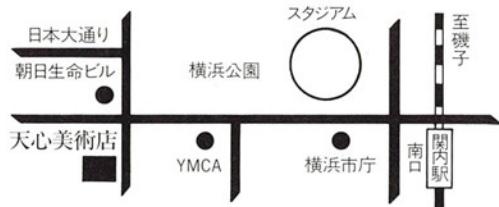
1989年8月、関内にプロ用受付窓口がOPEN。
ヨコハマのコダックファンの為のサービスステーションです。
エクタクロームもプロの品質基準をクリアーしたQラボ仕上げ。
良い仕上りで更に速く…が実現、是非ご利用下さい。



コダック・イマジカ株式会社
コマーシャル営業部 横浜営業所

天心美術店。

洋画 日本画 版画 彫刻

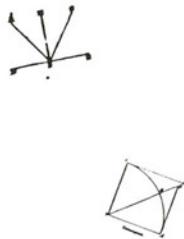


- 天心美術店本店 〒231 横浜市中区相生町1-3
明治生命関内ビル1F
TEL.045(664)3857
- 天心美術店サロン 〒231 横浜市中区長者町4-9-8
ストーク伊勢佐木亮番館4F

Tenshin Art Shop

- 常設・企画画廊
- 壁面総延長=約35m
天井高=2.55m
面積(床ACフロア)=56.25m²

印刷が 明日を 語りはじめた。



その他いろいろ

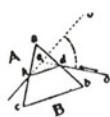
企画から納品まで、一貫したシステムでお引き受けする営業品目。ご要望にお応えして100余名のスタッフが自信をもっておとどけします。

販促・催事印刷

営業案内、カタログ、パンフレット、ポスター、チラシ(折込配布まで)、ダイレクトメール、POPなど、企画・デザイン・撮影から印刷まで高級美術印刷を存分に発揮します。

定期刊行物

社内報、団体・サークルの機関誌、PR誌、コミュニケーション誌など、企画・取材・デザイン・撮影・編集から印刷まで一貫生産いたします。



WO

IN 0 1 5 10 30 50

*{?}

XO<symbol>



(-1&1*)

カード時代に対応

会社のPR、販売促進、記念品、ご贈答などに、オリジナルのテレホンカードをつくってみませんか。テレカ代理店の当社にお気軽にご相談ください。また、いま話題のプリペイド・カードをはじめ、カード時代に対応して、さまざまなカードづくりをお手伝いします。

自費出版

コンピュータによる文字情報処理

詩集、歌集、小説、画集、絵はがき、楽譜、絵本、隨筆集、童話、写真集、自分史、遺稿集、追悼集など文集、社史、寺史など記念誌は、企画・取材・原稿づくりからスタッフがお手伝いいたします。

コンピュータを駆使した名簿の作成は、アイウエオ順、地域別、年令・年度別、趣味別など…。さまざまなニーズに対応した処理が社内スタッフにより、ソフトから作成可能です。

株式会社

野毛印刷

本社／横浜市中区相生町5-79 〒231 ☎(045)681-0861代
営業本部／工場／横浜市南区新川町1-2 〒232 ☎(045)252-2511代
東京営業所／東京都港区麻布台2-3-12 〒106 ☎(03)583-2679代

お問合せ、ご相談はお気軽に

営業企画本部

☎(045)252-2511

●お急ぎの原稿はファクシミリをご利用ください。

営業企画本部／Fax. (045)251-7216

東京営業所／Fax. (03)585-5974

野毛印刷グループ

印刷ショップ アトラス

☎(045)641-4132

企画・デザイン

(株)エイ・シー・ピー
Atlas Creative Boutique

☎(045)201-8263

発行●神奈川県美術展委員会

事務局：神奈川県県民部文化室

表紙デザイン●伊東 寿太郎

撮影●菊屋写真工房

本文デザイン●流星舎

制作●株式会社野毛印刷社

